

奇跡の校舎

沼城小学校旧中央校舎 見学会

明治19年の建設から140年、解体の危機を乗り越えて現存する『沼城小学校 旧中央校舎』を一般公開します。戦後の複雑な譲渡契約の網の目をすり抜け、今日まで姿を留めた歴史的経緯を紐解きながら、「地域の宝」としての価値を再発見し、今後の保存活用（文化財登録等）に向けた機運を高めることを目的とします。



日時：令和8(2026)年6月21日（日）10:00～14:00

10:00～たてものがたり／10:30～自由見学

会場：周南市須々万本郷711 河村家敷地内（旧須々万幼稚園前）

対象：地域住民、建築・歴史に関心のある方、学生、文化財・まちづくり関係者等

主催：沼城小学校旧中央校舎の未来を考える会、

山口県建築士会 新南陽支部、徳山支部

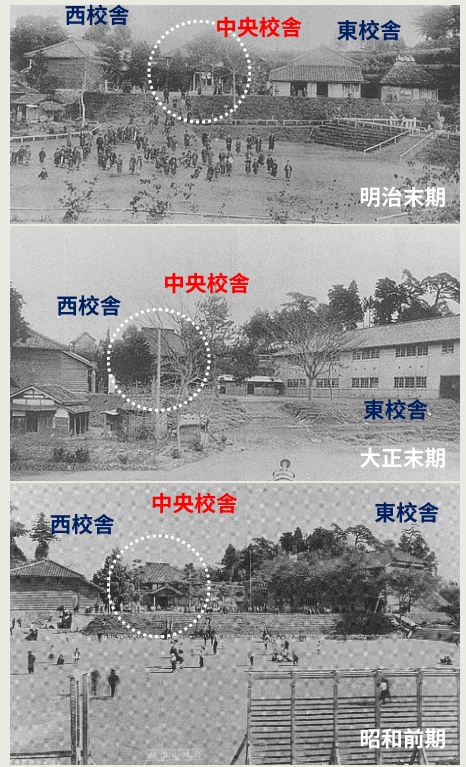
協力：河村家、地元自治会、山口県建築士会ヘリテージマネージャー有志

後援：周南市教育委員会

入場料無料・事前申込不要

お問い合わせ：河村 090-8518-7220・山崎 090-2006-7459

◆ たてものがたり



昭和25年～木造新校舎の新規建設 (旧中央校舎移築・保存)



昭和25年～木造新校舎への建替工事



		工事等 内容	備考
1950	昭25	木造新校舎建設第1期工事	東校舎・本館東半分新築
1952	昭27	2月 移築契約書 議会審議・承認	2/28 緊急須々万村議会
		3月 旧中央校舎移築 契約	3/3 須々万村 ⇄ 河村秀人
		木造新校舎建設第2期工事	本館西半分新築
		旧中央校舎解体	移築再生前提の解体作業
		河村家離れ(住居)解体	須々万村の管理下
		旧中央校舎 移築	須々万村の管理下
		河村家住居/物置 新築	須々万村の管理下

昭和25年、沼城小学校の木造新校舎建設に伴い、明治期の旧中央校舎は解体・廃棄の危機にありました。しかし当時の須々万村・竹村村長の強い思いにより、隣接する河村家の敷地へ移築され、保存されることとなりました。その際、河村家の住居は解体・整地され、旧校舎が移築されました。さらに、河村家の新たな住まいの建設までを村が担いました。これは、人の手に頼る資材運搬の効率を最優先にしたためと考えられます。このような大きな手間と費用をかけて校舎を守ろうとした、先人たちの思いを忘れてはなりません。村が主導したこの稀有な大事業について、当時の須々万村や都濃町の資料をもとに、その経緯を紐解き、記録として残していきます。

受け継がれた想いを、未来へ...